

小学校集会

2021.2.15

おはようございます。さて皆さんは当然「鬼滅の刃」知っていますね。漫画もテレビも映画もすごい人気ですね。人気なのはなぜでしょう？妹や仲間との絆というのがありますが、出てくるキャラクターの会話や心の言葉がとても心に残るのが理由だそうです。「全集中！」「頑張れ炭次郎頑張れ！」「誰よりも強靱な刃になれ！」インパクトのある言葉は心に響きますね。今日は言葉の力について考えたいと思います。

日本では昔から、言葉には霊の力が宿ると考えられてきました。それを難しい言葉で「言霊信仰」といいます。言霊信仰には一つ一つ力があって、その言葉を口にすればその通りになるという信仰です。「良い言葉」「めでたい言葉」を口にすればよい結果になり、「悪い言葉」は口にしてはならないという考え方です。

たとえば皆さんが朝学校へ行く前に何と言いますか？「行ってきます」そうだね。この「行ってきます」にはどこかに行って

も、“再び帰ってくる”という意味で「行きます」と「帰ってきます」を合わせた言霊だそうです。ですから「行ってきます」には、《今から行きます、そして必ず帰ってきます》という意味が込められているそうです。素敵な言葉ですね。言葉には良くも悪くも大きな力があると思います。プラスの言葉をたくさん使えば、明るい人になります。逆に「自分何てだめだ」とマイナスの言葉を使えば、後ろ向きにどうしてもなってしまいます。

では問題です。「人が一番よく聞くのは誰の言葉でしょう？」

「それは自分自身の言葉です。他の人に言われた言葉より、自分が心の中で言っている言葉を一番たくさん聞いています。」だから、人に「バカ」とよくいう人は、その「バカ」という言葉を自分が一番聞いているんだよね。

汚い言葉、マイナスの言葉を使わず、プラスの言葉、自分も相手も心地よい言葉を使うことが大切ではないでしょうか。口癖になるほどに、前向きな言葉を使いましょう！「楽しい！」「絶対うまくいく！」「大丈夫！」そんな言葉を使って、未来を明るく変える

のです。言葉の力は人生を変えるほど、大きなものなのです。

皆さんはどうですか？ マイナスの言葉「あほ！」「死ね！」「うざい！」とか、そんな誰もが聞いて気分が良くない言葉をこのみなみ小学校からなくしましょう。「鬼滅の刃」を読んで勇気づけられた人もいます。友達の言葉から勇気づけられたり、元気になったりしている人もいます。「ありがとう」「頑張ろうね」元気になる言葉をいっぱい届けていきましょう！

これで校長先生のお話は終わります。